



## 実践報告

### 「タグラグビー」

4月例会ではタグラグビーの実践報告を行います。1月例会で提案していただいた坂本先生がその単元計画をもとに実践されています。

タグラグビーでどんなことを教えられるのか、どう教えたらよいか、子どもたちは何を学んでいるのか等について検討していきたいと思います。何を教えればよいか、どのような指導をすればよいか等、指導内容や指導方法に悩んでいる方の参加も歓迎です。

日時	4月20日(土) 13:30~16:30
場所	広島大学附属小学校 広島市南区翠1丁目1-1

■資料代 500円(同志会員は無料)

#### お問い合わせ先

坂田行平(広島大学附属小学校)

Tel 090-4146-7462

E-Mail [ksakata@hiroshima-u.ac.jp](mailto:ksakata@hiroshima-u.ac.jp)

学校体育研究同志会広島支部



当たら前に授業前の実技研究をするプロジェクト

## 4月「マエケン」のご案内

マエケンとは、体育実技をしながら教材研究を行う実技研究会です。

若手の先生からよく耳にする、「体育の授業をする前に、本当は実際に実技研究をしたい。」「でも、実技の機会、場、仲間がなくてできない。」という声に応えます。自分の学級をイメージしながら実際に実技をするなかで、ルールを考えたり、技術ポイントを吟味したりした上で、授業に挑んでみませんか。手応えが違うから。

4月は、**マットでねこちゃん体操**です。

**【日時】 4月27日(土)10:00~12:30**

**【場所】 広島大学附属小学校体育館 (広島市南区翠1-1-1)**

**【当日のプログラム】(9:30~受付)**

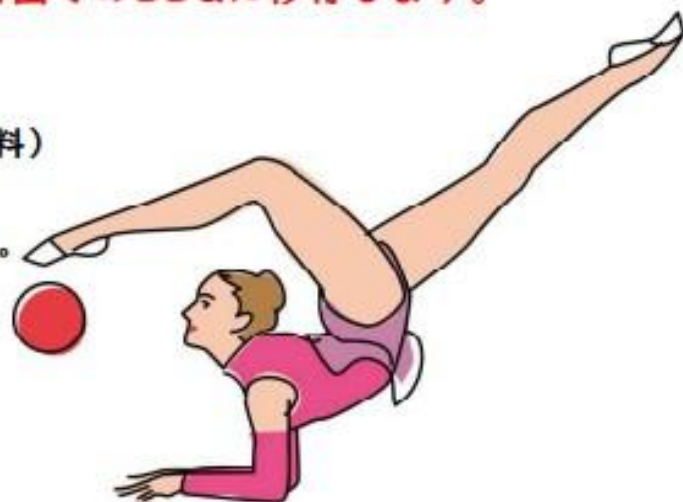
10:00~12:30 **ねこちゃん体操で器械運動の感覚づくり**

→ **終了後は、恒例の比治山公園でのBBQに移行します。**

**【参加費】 500円 (資料代として)**

(同志会会員・院生学生は無料)

※自家用車での乗り入れは可能です。  
できれば相乗りで。



問い合わせ先

大後戸 一樹 (広島大学)

082-424-7152

kazukio@hiroshima-u.ac.jp

# 大森のみかぐら

“大森のみかぐら”は、岩手県奥州市衣川地区で継承されている民俗芸能です。衣川小学校大森分校の教育活動に取り入れられた神楽から始まりました。

～ 舞い舞わば 舞いこそ静かに 柔らかに  
天とぶ鳥が 羽をのすよに ～

これは、舞の中で歌われる「神楽歌」の一節です。

からだを柔らかく使い、腰を落として沈み込み、また上へとふわりと浮き上がる感じ。静かに柔らかに、天とぶ鳥が羽を広げるように舞う“大森のみかぐら”。からだにとって自然で無理のない「からだづかい」で構成されています。自分のからだと向き合いながら、ゆっくりゆったりと舞ってみましょう。

今回の例会では、6月30日の『民俗舞踊を学ぶ会』に向けて、指導法の検討をします。学校で民舞を取り上げる時、10時間程度の指導時間でも民舞の魅力が子どもたちに伝えられるような指導法を探っていきます。保育園の子どもたちにとっても魅力的な舞ではないかと思えます。

初めての方も大歓迎です。一緒に、気持ちよくからだを動かしてみませんか？

《日時》 2024年 4月28日(日)  
13:30~16:00

《場所》 真亀公民館ホール  
(広島市安佐北区真亀1丁目3-27)

《参加費》 500円(会員は無料)

※持ち物 飲み物、タオル  
足袋・扇(1本)をお持ちの方はご持参ください。

※連絡先 府中なかよし保育園 乾 亜希 [inuiaki1210@gmail.com](mailto:inuiaki1210@gmail.com)

<4月例会運営担当：新田・久保西・種村・後藤>

次回5月例会 2023年度民舞実践報告会 <会場> 府中なかよし保育園

<日時> 5月26日(日) 9:30~12:00

<内容> なかよし保育園・・・中野七頭舞  
高陽なかよし保育園・・・中野七頭舞  
口田なかよし保育園・・・中野七頭舞

※民俗舞踊を舞い踊る時の「からだづかい」をつかみ、その中から子どもたちに何を、どこまで、どのように伝えていくか、学び合いましょう。

